

## 第5章 ビジョンの実現に向けて

### 1 各主体の役割

このビジョンを着実に実現するためには、福山市はもとより農業者、市民・消費者団体、農業関係団体、事業者・商工団体、農業委員会などの関係者が連携し、推進することが重要であり、次のとおり各主体が担う役割を示します。

#### ■農業者・多様な担い手

安心・安全な農産物を生産・供給するとともに、農地・農村を主体的に維持・保全します。さらに、事業者と連携した生産活動を推進します。

#### ■市民・消費者団体

農業・農地の持つ多様な価値に対する理解を深め、市内産農産物の積極的な消費や農地・農村の維持・保全活動への参加などを通じて、市民全体で福山農業を支援します。

#### ■農業関係団体

農業者、行政等の関係機関をはじめ、市民とも連携し、農業者への技術指導や経営を支援するとともに、農業者と市民の相互理解の機会の提供など、総合的に農業を振興します。

#### ■事業者・商工団体

市内産農産物の積極的な使用や農業者と連携した加工、流通、サービスの取り組みを通じて、市民に安心・安全な食を提供し、地産地消に寄与します。

#### ■農業委員会

農業者を代表する機関として、農地パトロールによる耕作放棄地の実態把握や利用権設定等促進事業などにより、農地の有効活用を推進します。

#### ■福山市

広島県や農業者、市民、農業関係団体、事業者などと連携し、このビジョンの将来像と基本目標の実現に向け、施策や事業を着実に推進します。

## 2 ビジョンの推進体制

J A福山市，広島県，農業委員会，土地改良区，福山市で組織する福山市農業振興会議において，施策や事業を推進します。

また，庁内の農業関係分野をはじめ，保健，保育，教育，商工，観光など様々な分野が連携した総合的な取り組みができるよう，体制を強化します。

## 3 ビジョンの進行管理

福山市農業振興会議において，施策・事業の進捗状況を定期的に点検・検証し，進行管理を行いながら効果的な施策の展開を図ります。

